

ボランティア 情報 いずみ

Vol.23

平成25年9月



しもずる保育園 (保育士体験)

- P 2～P 3…サマーボランティア特集
- P 4～P 5…学校シリーズ
(江内小学校、出水中学校)
- P 6…◆報告(北薩地区社協災害時相互応援協定締結)
◆イベント案内(ボランティアズパーティ・
リサイクル&ハートフルボランティア)



ボランティア事業は、皆様の福祉に対する理解と善意による“赤い羽根共同募金”の配分金で行っています

 社会福祉法人 出水市社会福祉協議会

URL <http://www.shakyo.or.jp/hp/1735/>



笑顔はじけるサマーボランティア

Q サマーボランティアってなあに？

A 出水市内の小・中・高校生が、夏休みの期間を利用して保育園、高齢者施設などでのボランティア体験に熱い青春を捧げ、思いやりの心や、共に生きる福祉の心を育むとともに、ボランティア活動をはじめめるきっかけづくりのための活動のことなのだ。



★五年連続参加者表彰

五年連続でサマボラに参加している生徒二名に、施設から表彰状が渡されました。

大川内中学校三年 白石 圭太

今年は何回目の活動だったが改めて確認できたこともあって大変勉強になった。大中ソーランをやったので、こちらでも楽しんで踊ることができて良かった。今まで習ったことを生かして日頃の生活に役立てていきたいと思う。

米ノ津小学校教諭 徳永 千緒

大変貴重な体験でした。言葉で伝えるのは上手くない子ども達ですが、「生懸命だれかの役に立とうとする姿は、こちらから見ている胸が熱くなりました。」

野田女子高校三年 竹山真菜実

子どもと一緒に楽しくなりました。子どもたちから近づいてきてくれてうれしかったです。子どもたちに注意しながら周りを見れました。

江内中学校三年 西野 雄大

給食を配りに行ったら、おじいさん、おばあさんがすごく嬉しそうにされていて、ぼくも嬉しくなりました。

庄小学校五年 荒木 乃於

私は、男性の高齢者の方に食べさせてあげました。「次はごはんですよ。次はおしるですよ。」と声をかけてあげたら、笑顔で食べてくれたのでうれしかったです。

江内小学校六年 宮野 由衣

色ぬりをされる人の絵を見ると、とても色使いが良くて上手でした。

折り紙をみんなにわたすと、うれし涙を流してくれた方もいて、私達も「折り紙を折って良かった」と思えました。

私は、とても勉強にもなったし、経験にもなりました。施設の方達全員が元気で長生きしてくれるとうれしかったです。



受入れ施設から一言！

大久保保育園園長 山下 修

ボランティア精神に則り、積極的に仕事に励んでいました。様々なボランティアを経験して、幅広い人間性が培われたらいいですね。

しもずる保育園主任保育士 柏木 芳子

あいさつや返事もよく、笑顔で子どもたちに接していました。また、保育者の指示にも速やかに応じて行動できていて体験活動に意欲的でした。

体験施設 (順不動)

出水市立保育園 (東出水・出水・西出水・福ノ江・野田)
愛育保育園、えいふく保育園、鹿島保育園、沖田保育園、わかたけ保育園、もみじ保育園、大久保保育園、しもずる保育園、江内保育園、慈光幼稚園、ニューライフいずみ、鶴寿会たかおの、出水の里、野田の郷、ラ・フォンテいずみ、鶴寿園、てまり、いこい、暖らん、野菊、児童クラブ

ご協力ありがとうございました



学校シリーズ

出水市社会福祉協議会では、市内の小・中・高・養護それぞれ、学校の状況にあったボランティア活動

学校をボランティア協力校として指定しています。をされています。

学校の紹介

出水中学校

出水中学校は、「自主」「敬愛」「努力」を校訓に、「日本一の学校を目指して～気づき考え 実行する出水中～」をスローガンに学校づくりを進めています。気持ちよく学校生活をスタートするために、生活委員会を中心とした生徒及び職員による毎朝の「笑顔いっぱいあいさつ運動」は本校の伝統として引き継がれています。

また、生徒会を中心に「ペットボトルキャップ回収活動」や「日々のボランティア活動」にも力を入れています。さらに、「朝の清掃活動」「福祉施設訪問」「夏休みクリーン作戦」などの活動も行っています。

● 出水中学校のボランティアの取り組み ●

- | | |
|--------------------------------------|------------------|
| ① 全校生徒による「ペットボトルキャップ回収」 | 年間 |
| ② 生活委員会を中心とした「笑顔いっぱいあいさつ運動」 | 年間 |
| ③ 環境美化委員会とボランティアの生徒による「朝の清掃活動」 | 年間 |
| ④ 生徒会執行部・文化厚生委員会による「募金活動」 | 4月→緑の羽根、12月→赤い羽根 |
| ⑤ 生徒会役員による「福祉施設（ラフォンテ）訪問」 | 夏休み |
| ⑥ 希望者による「サマーボランティア（保育園や高齢者施設でのふれあい）」 | 夏休み |
| ⑦ 部活動生による「夏休みクリーン作戦」 | 夏休み |

▶ 福祉施設訪問

福祉施設を訪問し交流を深めています。



▶ 「JRC（青少年赤十字）活動」

キャップを集めて世界の子どもにワクチンをとどける活動です。



▶ 笑顔いっぱいあいさつ運動

学期初めは、保護者や民生児童委員の方々も協力していただきます。



▶ 朝のボランティア活動

環境美化委員会を中心に曜日を決めて行っています。



学校の紹介

江内小学校

江内小学校では「元気いっぱい 笑顔いっぱい 江内大好き わたしのふるさと」をキャッチフレーズに掲げ、全校児童83名で元気に楽しく学校生活を送っています。

ボランティア活動に関しては、創意の時間や総合的な学習の時間だけでなく、登下校の時間や休みの日も取り組んでいます。PTA主催の奉仕作業やリサイクル活動、自治会の公民館清掃など自主的に参加する児童も多く、学校・家庭・地域が相互に協力しながらボランティア精神の育成を進めています。児童総会や代表委員会でも、学校や地域をよりよくするために自分たちができることについて話し合い、高学年を中心に全校児童で少しずつ取り組んでいるところです。



◀ 愛郷作業

（登校中）

1学期の児童総会で話し合い、毎週水曜日の登校中に、落ちているごみを拾いながら登校することになりました。児童委員会の児童が正門に立ち、分別を行っています。

▶ 福祉施設訪問

夏休みを利用して高学年の希望者を募り福祉施設の訪問を行いました。会話の相手やレクリエーションなどの補助をしながら、お年寄りとの交流を深めていました。この活動を、総合的な学習で福祉について生かしていきます。



◀ 石ころひろい

毎朝、登校後の8:05～8:10は運動会に向けて、また体育の授業や休み時間にけがをしないように、校庭の石ころひろいをしています。他にも全面芝のグラウンドの草取りもしています。



▶ 募金活動

毎年9月にユニセフ募金、12月に赤い羽根共同募金を実施しています。

▲ その他の活動

例年、書き損じはがき回収や切手回収など行っており今後も実施していきます。また、空き缶やペットボトルなどのリサイクル活動も行い、意欲付けをしています。



北薩地区の社会福祉協議会 災害時相互応援協定を締結

県内 初!!

当会を含む阿久根市社協・長島町社協・さつま町社協・薩摩川内市社協で構成される北薩地区の社会福祉協議会では、9月9日(月)長島町開発総合センター大ホールにおいて、災害ボランティアセンターの運営(災害救援活動)についての災害時相互応援協定を締結しました。
※詳しくは、次回発行の社協だよりに掲載いたします。



御案内

ボランティアズパーティ

～ボランティアの交流と啓発の手づくりのパーティ～

- ◎目 時 平成25年11月24日(日)
10時00分～14時00分
- ◎場 所 たかおの交流館
- ◎参加料 無料



フリーマーケット
体験や飲食コーナー
歌や踊り
プレゼントもあるよ!!
みんな来てね!

リサイクル&ハートフル ボランティア体験

- ◎日 時 ▶平成25年12月上旬 9時00分～16時00分
- ◎場 所 ▶市社会福祉会館および市内福祉施設
- ◎受講料 ▶無料
- ◎対象者 ▶市内小学5～6年生
- ◎募集人数 ▶20名 ※定員になり次第締め切ります
- ◎問い合わせ ▶出水市社会福祉協議会



出水市社会福祉協議会

- ◆本 所 TEL 63-2140 ◆たかおの交流館 TEL 64-2423
- ◆高尾野支所 TEL 82-4850 ◆野田支所 TEL 84-2066

編集 後記

今号(第23号)はサマーボランティア特集号となりました。市内のあちらこちらで黄色のTシャツを着て頑張った子どもたちの姿をお届けします。